

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関連情報

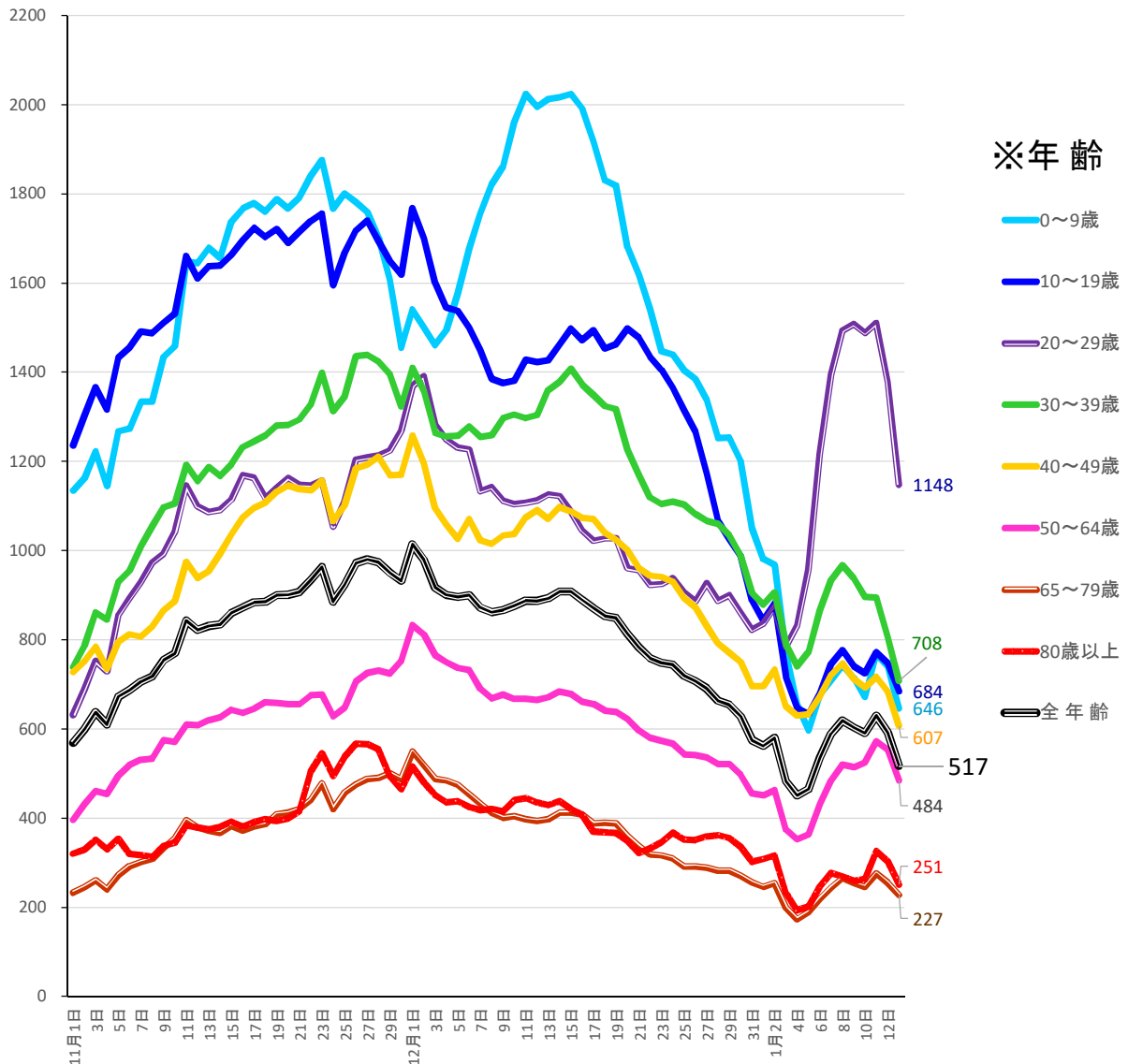
(2023年1月13日)

山形県内では、COVID-19の流行カーブが下向きになった状況で2022～2023年の年末年始を迎えることができました。一方、年末年始の帰省(旅行)者の増加と交流機会の拡大、及び年明けに医療機関が通常の診療体制に戻ったことなどの影響で、感染者数の増加(リバウンド)がありました。特に、20歳台では想定以上の急増(下図)を認めました。数日前から全体的に減少傾向となりましたが、インフルエンザの同時流行の状況も含めて、今後も注視したいと存じます。
(文責: 山形県医療統括監 阿彦忠之)

◎COVID-19:新規感染者数(過去7日間累計/人口10万対)の推移

(山形県 年齢群別: 2022年11月1日～2023年1月13日)

下記グラフの右端の数値は、2023年1月13日の各年齢群人口10万対 過去7日間累計感染者数



※年齢群別人口は、直近の公表値として、2021年10月1日時点の推計人口を使用